

## 平成20年度第3回幹事会報告

平成20年10月24日  
於：大阪労災病院

### [出席者]

幹事 (井上智奈美、春日井泉江、武田昭子、  
寺澤裕子、中村雅子、増田 徹、  
松井美抄枝、若杉亜矢)

事務局長 (林 伴子)

### [欠席者]

幹事 (佐藤道子、松尾知香)

### [各部からの報告事項]

#### ■事務局 (総務・会計)

##### (1) 会員異動

入会申込：医療法人清恵会 清恵会病院(堺市)  
今回幹事会にて入会承認、次年度  
からの入会とする。

退会：京都保健衛生専門学校

照会：1件

##### (2) 他団体との交流について

日本図書館協会のワークショップ「健康情報  
を評価する」(2008/09/19 兵庫医療大学)へ  
当協議会より5人参加。

#### ■研修部

##### (1) 開催報告

第28回勉強会 蔵書管理におけるAccess応用  
講座 全3回 (大阪ハイテクノロジー専門学校)

第1回 (7月9日) : 21人

第2回 (8月13日) : 22人

第3回 (9月10日) : 21人

##### (2) 実施予定

第118回研修会 (2008/12/06 刈谷豊田総合  
病院) を開催予定。講師2人は確定したが、国  
立国会図書館からの講師派遣は協議中。東海地  
区の会員外施設への広報を行う予定。

##### (3) その他

第115、116回研修会資料を会員に送付した。

#### ■会誌編集部

##### (1) 会議

平成20年度第3回編集部会 (2008/10/18 藍  
野大学中央図書館) を開催。

次回編集会議は2009年1月17日に予定。

##### (2) 会誌発行状況

28巻1号 2008年10月14日発行。

28巻2号 現在2校。

28巻3号 原稿がほぼ集まっている状態。

28巻4号 特集名「レファレンスカウンター」で  
3月末発行目標。

##### (3) 印刷業者の変更について

28巻4号までは現行の印刷所に依頼し、29巻  
1号から明文舎印刷に依頼。

会誌の意匠・デザインは業者変更後も継承で  
きる旨を口頭で確認。確認文書の作成を依頼中。

#### ■統計調査部

##### (1) 進捗状況

8月18日 発送 (122施設)。

9月30日 締切。

10月14日 68施設提出済み (回収率55.7%)。  
未提出施設への督促開始。

10月23日 77施設提出済み (回収率63.1%)。

10月31日 最終締切、集計開始。

2009年1月 報告書送付 (予定)。

2009年3月 総会にて報告 (予定)。

##### (2) 会員からの問い合わせ事項の報告

###### <要望1>

患者図書室開設のためにアンケート調査を希  
望する施設から、患者図書室を運営している施  
設名の情報提供を求められた。

###### <対応1>

統計調査報告書は機関の名称を特定できる形  
で公開していない。また事前に情報公開の許可  
を得ていないため今回は謝絶した。

###### <要望2>

図書管理システム導入を検討している施設か  
ら、どのメーカーのシステムがよく利用されて  
いるか統計調査結果の情報提供を求められた。

<対応2>

「システム名が知りたいだけ」であり、統計調査報告書に掲載し公開するレベルの情報であったため、情報を提供した（集計中のため「〇〇が多い」という程度）。

(3) 今後の検討事項

会員から情報をもらうだけでなく、リクエストに応じ、情報提供も考えていく必要があると思われる。それには、情報公開に了承を得られるような文言を統計用紙に入れることなどを検討する必要がある。

■目録サポートチーム

- ・ログ集計：2008年1月～2008年9月利用ログ報告。
- ・サンメディアとの保守契約を更新。個人情報保護に関する契約を追加。サイト構築費用の支払が完了。
- ・8月の文書発送：統計調査に同封して8/18付発送。
- ・パスワード変更希望の申し込みなし。
- ・電子ジャーナルの書誌マスタ追加依頼なし。
- ・メディカルオンラインのILL提供可能機関は1機関（刈谷総）のみ。複数機関が揃うまでは対応は保留。

■ホームページワーキンググループ

特になし。

[協議・決定事項]

1. メール一斉配信について

会員・賛助会員を対象とし、ウェブサイト掲載済み・書面で送付済みのお知らせや報告事項などの再周知を目的に、年4回を目標とし不定期で発信する。

メールアドレスは会員名簿記載分を基本とし、機関情報変更届により追加・変更・停止が可能である。発信元は、細心の注意を払ってアドレス管理に努めることとした。掲載内容は幹事会に持ち寄り事務局長が取りまとめて発信する。

名称を「ニューズレター」とし、運用は幹事会が行い、最終責任を事務局長が負うこととした。

今後のスケジュールについては、対象者に創刊準備号（No.0）を送信後、申込・変更・停止が可能な旨をウェブサイトや会誌などに記載し周知し、一定期間を経たのちに創刊号（No.1）を発信する。

創刊準備号（No.0）は11月初旬に発信を予定する。内容は、幹事の紹介、ウェブサイト紹介、研修会の案内とする。創刊号（No.1）は12月初旬に発信予定。内容は、機関情報変更届やウェブサイトの紹介、当協議会関連の活動（からだところの情報センター）、研修会の案内、総会の事例報告演題募集などとする。

2. 協議会発信のアンケート調査の実施について

1) アンケート内容

当協議会への入会の動機・当協議会の理念の理解について調査する。その際、理念を掲載し、存在を知っているかを問う。また、業務の実態（人員・雇用形態）・活動への参加状況・活動への協力体制（出張の可否）・当協議会へ期待するものなどを問う。

2) 実施について

対象者は施設長（管理者）および担当者とする。

11月中旬までに案を作成し、12月中旬までに幹事会メールにて意見を取りまとめ、用紙を作成する予定。

2009年3月の総会にて結果報告の予定。

3. 年間行事予定

- ・次回幹事会は、2009年1月最終週に三菱京都病院にて開催予定。
- ・総会は、2009年3月13日に神戸で開催予定（再確認中）。

4. 研修部関連

今後、文献検索、サーチャー講座（基礎）などを予定しているが、それ以外に広く会員から勉強会の企画案を募集する。

5. 会誌編集部関連

投稿規程と原稿送付用紙を改訂する。著作権に関する記載のうち、掲載原稿の再利用についての注意書きをそれぞれ追記。

6. 事務局関連

次年度からの新入会員に、まずは入会承認のお知らせと会則を先方に送付し、後日「新入会セット」として入会に関する書類一式を送付する(11月初旬予定)。